

差出罷通可申哉、尤亂心致候而も、人ニ茂疵付不申、其身も怪我等不致候ハ、病氣其儘罷通り可申哉、其身怪我いたし候計ニ候ハ、其儘ニ而證文取之、今切御關所江差出罷通不苦候哉之事、

御付札

關所前ニ而亂心いたし候儀、是者御留守居江早々被申聞、添狀差遣申候、尤箱根前ニ而亂心之節者、江戸表へ被差戻候共、又者添狀之儀被申聞候共、勝手次第之事、

一途中ニ而俄ニ面部其外見渡ニ出來物致候ハ、其儘口上ニ而御關所江御斷之上、膏藥等付罷通候而も不苦候哉、

御付札

途中俄ニ出來物之儀者、關所ニ而改無之候、出來物認ニ而者改申候、

但此度關所改方伺濟ニ而相減、別紙箇條改書不及候、

一箱根罷通候後、川支又者病氣ニ而數日滯驛仕候内、三ヶ月ニ茂掛リ、今切通行ニ相成候者、如何相心得可然哉之事、

御付札

箱根罷通候後、川支病氣等ニ而滯、三ヶ月ニ茂掛候節者、早々御留守居江申聞、添狀差遣申候事、

右何レ茂御手判女中之儀、爲心得承知仕度御伺申上候、以上、

三月廿三日

相良志摩守家來

片桐五郎兵衛

別紙爲心得被成御渡候書付

面體襟咽手足之内、都而見へ渡り候處出來物、疵炙之跡、釣はげ釣ぬけ、小枕摺左右之鬢切延